

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連	良く なっている	百貨店（営業企画）	販売量の動き	・売上が前年同月比107%と、伸長している。今年3月の雑貨改装も上乗せされ、衣料品を中心に春夏物の動向が良く、前年を大きく上回っている。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数前年比が3か月前より5%改善しており、現在115%まで伸びてきている。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・稼働率の前年同月比が3か月前を大きく上回っている。前年は東日本大震災の影響で需要が低下した事が大きな要因である。しかしながら今月の稼働率は例年に比べても良い状況である。
	やや良く なっている	スーパー（販売企画担当）	販売量の動き	・来客数は3か月前と変わらないが、販売点数が少し上向きになっている。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・前年の今の時期に比べ来客数が増えている。
		通信会社（サービス担当）	お客様の様子	・今は光通信で客の獲得に力を入れており、新しいマーケットが開拓できている。携帯の販売は新規は微増で、機種変更は多い。
		ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・わずかながら単価が上がってきている。
		その他のサービス[レンタカー]（営業担当）	来客数の動き	・前年は東日本大震災の影響で観光客が減少し、貸出台数が減っていたが、今年はほぼ前々年並みの貸出台数で推移しており、震災前の景気に戻ってきている。
	変わらない	スーパー（企画担当）	販売量の動き	・東日本大震災の反動や新規テナントにより売上高は前年を上回るが、既存店ベースでは前年比99.9%とほぼ前年並みである。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・前年と比較して、夏場によく出る飲料関係商品の販売量が減少している。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・来客数が減っている理由の1つとして、前年の東日本大震災後も比較的安定した供給があり売上が確保できていたたばこの特需の反動もある。あとは天候にも左右されている。特に週末は雨が多く、アイスや菓子を中心に売上は伸び損ねている。
		その他専門店[楽器]（経営者）	販売量の動き	・前年も悪かったのでこれ以上悪くならず、前年並みである。新規の取組などでやることは多いが、人員整理や在庫調整をしたので人が少なく厳しい状況が続く。人出は少しずつ回復している。中国、アジアの観光客が毎年増加しているのがよく分かる。
		その他専門店[書籍]（店長）	販売量の動き	・3か月前からの売上高の減少傾向は依然続いており、下向きとはいえないが底辺で横ばい状態が続いている。
		住宅販売会社（総務・企画分野）	来客数の動き	・前月と比べ、住宅展示場への来場者数が減少している。客が慎重であり、商談の進展も無い様にみえるが、商談内容等は3か月前とは変わらない感がある。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・受注額及び受注件数に変化が無い。
やや悪く なっている	その他飲食[居酒屋]（経営者）	来客数の動き	・20日過ぎまで例年並みに入客があったが、23日以降連休前のためか一気に減っている。連休明けまでは地元客が外に出て、観光客が多くなるというパターンになるが、観光客のインターネット予約は例年の80%台である。	
	通信会社（店長）	販売量の動き	・新商品の発売時期も終了し、夏までは例年販売の落ち込む時期であり、今年は前年比2割減となっている。競合他社へ移る客も多く、次々と施策を打っていないと顧客が離れる状況にある。	
企業動向関連	悪く なっている	-	-	-
	良く なっている	-	-	-
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・住宅の1軒当たりの契約価格が3か月前に比べて高額化している。
	やや良く なっている	通信業（営業担当）	取引先の様子	・既に受注している案件の規模の拡大等の話がある。
		会計事務所（所長）	受注価格や販売価格の動き	・前年の反動増で観光客も増えており、また単価もやや増加している傾向が見受けられる。
変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向けは前月比でやや増加、民間工事は前月比で減少、全体では前月比でやや減少の出荷高実績である。	

	やや悪くなっている	食料品製造業（管理部門）	受注量や販売量の動き	・天候不順のため、この時期の一大イベントである清明祭の祭事品の売上が伸びない。
		コピーサービス業（営業担当）	それ以外	・同業他社が経営不振により業務縮小したそうである。リストラも実行予定であるとのことである。
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・長期、短期とも受注件数は維持しており、即就業の案件も増加してきている。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・前年後半から好調に推移してきた派遣依頼が、少し鈍化してきている。また前年の派遣の契約終了も多くあり、一時的に落ち込むとみられるが、新規依頼もあるので大きく変化している状況ではない。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・4月以降は求人数が減っていくが、そこまで変わらない。
	やや悪くなっている	-	-	-
	悪くなっている	-	-	-